

# 外断熱工法

断熱材を補強板で固定して下地を作り、下地追従性に優れるシート・FRP複合防水工法を組み合わせた外断熱防水システムです。  
昨今高まっている省エネルギー化ニーズに対応し、快適な居住空間を実現します。  
また、熱による膨張・収縮から保護し、建物の長寿命化に寄与します。



## FSD-2工法



ポリルーフS-4S遮熱

ポリルーフS-3N(SCTナー混合・S-3N用添加剤混合)

ポリルーフS-2β

ポリルーフマット#450MM-F

ポリルーフS-2β

ポリルーフA07テープ

ポリルーフA10シート

またはAVSシートN

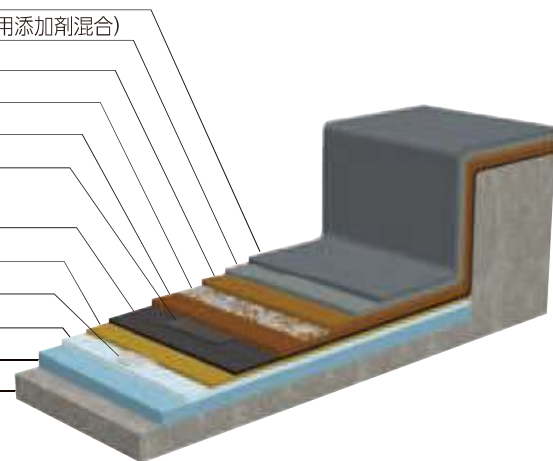
ポリルーフA-1水性プライマー

固定具

補強板

断熱材

下地



用途	工程 工法名	—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
屋上	FSD-2	下地処理 清 掃	断熱材	補強板 9mm以上	固定具	A10シート または AVSシートN	A10シート または AVSシートN	A07テープ	S-2β 0.8kg	ポリルーフマット #450MM-F 0.48kg	S-2β 0.8kg	S-3N (SCTナー混合) (S-3N用添加剤) 0.4kg	S-4S遮熱 0.2kg

※立上り面の工程は別途マニュアルをご参照ください。

※断熱材の熱伝導率は0.028W/(m・K)以下です。

※ガラスマットは「SCマット#380MM・#450MM」タイプも使用可能です。

(使用量/㎡)

Japanese Architectural Standard Specification

# JASS8対応工法(L-FF仕様)



軟質ポリエステル樹脂によるガラスマット2ply仕様で、最もベーシックなFRP密着防水工法です。  
日本建築学会「建築工事標準仕様書・同解説JASS8防水工事」におけるL-FF仕様に適合しています。

JASS8より 表1.29 FRP系塗膜防水工法・密着仕様 (L-FF)

工程	部位	平場 (RC下地) 勾配1/50～1/20	立上り (RC下地)
工程-1		プライマー塗り [0.2kg/㎡]	プライマー塗り [0.2kg/㎡]
工程-2		防水用ポリエステル樹脂塗り [0.4kg/㎡]	防水用ポリエステル樹脂塗り [0.2kg/㎡]
工程-3		防水用ガラスマット #380張付け (防水用ポリエステル樹脂) [1.4kg/㎡]	防水用ガラスマット #380張付け (防水用ポリエステル樹脂) [1.2kg/㎡]
工程-4		防水用ガラスマット #380張付け (防水用ポリエステル樹脂) [1.4kg/㎡]	防水用ガラスマット #380張付け (防水用ポリエステル樹脂) [1.2kg/㎡]
工程-5		★防水用ポリエステル樹脂塗り [0.4kg/㎡]	★防水用ポリエステル樹脂塗り [0.2kg/㎡]
工程-6		歩行用仕上げ塗料塗り [0.4kg/㎡]	仕上げ塗料塗り [0.4kg/㎡]

- ※注意： 1 RC打継ぎ目地部の処理は特記による。  
2 防水用ポリエステル樹脂は、JASS8M-101-2014に規定された防水用ポリエステル樹脂とする。  
3 防水用ガラスマット#380は、JASS8M-102-2014に規定された防水用ガラスマットとする。  
4 防水用ポリエステル樹脂の使用量は、表中の量を確保することとし、防水層の厚さは平場で平均2.5mm、立上りで平均2mmとする。  
5 ★印の防水用ポリエステル樹脂には、トナーを添加する。トナーの種類、添加量は防水材製造業者の指定による。  
6 軽歩行用仕上塗料、歩行用仕上塗料は防水材製造業者が指定するものとする。

## JASS8 M-101-2014 防水用ポリエステル樹脂

防水用ポリエステル樹脂の硬化物の品質は下記に合格しています。

	項 目	単 位	規格値
劣化処理後の状態	標準状態	引張強さ	N/mm <sup>2</sup>
		破断時の伸び率	%
	加熱処理	引張強さ	N/mm <sup>2</sup>
		引張強さの保持率	%
		破断時の伸び率	%
		破断時の伸び保持率	%
	アルカリ処理	引張強さ	N/mm <sup>2</sup>
		引張強さの保持率	%
		破断時の伸び率	%
		破断時の伸び保持率	%
	酸処理	引張強さ	N/mm <sup>2</sup>
		引張強さの保持率	%

## JASS8 M-102-2014 防水用ガラスマット

防水用ガラスマットの品質は下記に合格しています。

種類 防水用 ガラス マットの 種類	ガラスマットの識別仕様		300×300mmあたりの質量	
	識別用色糸	識別用ライン	標準質量 (g)	許容差 (%)
防水用 ガラス マット #380	赤糸を質量で 0.5wt%以上 または 本数で0.1% 以上	中央部に 赤ライン1本	34.2	+25、-5

※防水用ガラスマットの種類を識別するため、色糸を混入するか、ラインを入れることとする。



## PS-J8工法

JASS8対応工法 (L-FF仕様)



ポリルーフS-4

ポリルーフS-2α(SCTナー混合)

ポリルーフS-2α

ポリルーフマット#380MM-F

ポリルーフS-2α

ポリルーフS-2α

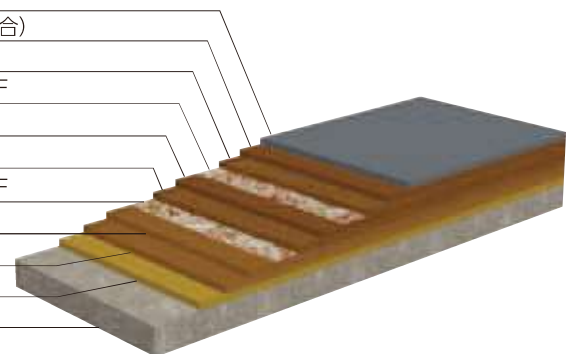
ポリルーフマット#380MM-F

ポリルーフS-2α

ポリルーフS-2α

ポリルーフS-1

下地



用途	工程 工法名	—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
平 場	PS-J8	下地処理 清 掃	S-1 0.2kg	S-2α 0.4kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α (SCTナー混合) 0.4kg	S-4 0.4kg
立上り	PS-J8H	下地処理 清 掃	S-1 0.2kg	S-2α 0.2kg	S-2α 0.6kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.6kg	S-2α 0.6kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.6kg	S-2α (SCTナー混合) 0.2kg	S-4 0.4kg

(使用量/㎡)